

米国商工会議所、2018年版「International IP Index」を公表

2018年2月9日
JETRO NY 知的財産部
柳澤、笠原

米国商工会議所グローバルイノベーション政策センター(GIPC)は、2月8日、世界各国の知財システムの強さを分析した2018年版 International IP Index 報告書¹を公表した。

米国は、知財システム全体についてのランキングでは前年に続き1位になったものの、特許ランキングでは、2017年の10位からさらに順位を落とし、12位となっている。なお、米国は、GIPCが International IP Index の公表を開始した2012年から2016年までは、毎年特許ランキング1位であった。

GIPC は、米国が特許ランキングで順位を落とした要因として、特許適格性の問題に関する不確実性や、USPTO 特許審判部 (PTAB) でのレビュー制度などを挙げている。

(以上)

¹ http://www.theglobalipcenter.com/wp-content/uploads/2018/02/GIPC_IP_Index_2018.pdf